

ムギ類赤かび病情報第1号

令和2年3月24日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

防除適期（開花始期～開花期）を 逃さないように防除しましょう！

ムギ類赤かび病における感染予防のための防除適期は、開花を始めた時期から開花期（1穂につき数花開花をしているものが、全穂数の40～50%に達した日）までの間で
す。農業総合試験場作物研究部の生育予測（3月17日現在）によると、出穂期は平年比で「きぬあかり」で11日～18日、「ゆめあかり」で9日～15日早いと予測されています。また、は種の早かったほ場の一部では既に出穂を確認しています。ほ場ごとの生育状況に注意し、表を参考にしながら適期を逃さないように防除を実施しましょう。

名古屋地方気象台3月19日発表の1か月予報によれば、天気は数日の周期で変わりますが、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。出穂期以降に曇天・小雨が続き、温度が高くなるなど、多発条件となった場合には、1回目（開花期）の防除から約10～20日後に2回目の防除を実施しましょう。

表 ムギ類赤かび病の主な防除薬剤

作物名	薬剤名	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	FRACコード
小麦	ベルコート水和剤	収穫21日前まで	3回以内 (出穂期以降は1回以内)	散布	M7
	ストロビーフロアブル	収穫14日前まで	3回以内	散布	11
	トップジンM水和剤	収穫14日前まで	3回以内 (出穂期以降は2回以内)	散布	1
	トップジンMゾル				
	ベフラン液剤12.5	収穫14日前まで	3回以内 (出穂期以降は1回以内)	散布	M7
	ベフラン液剤25				
	シルバキュアフロアブル	収穫7日前まで	2回以内	散布	3
	チルト乳剤25	収穫3日前まで	3回以内	散布	3
トリフミン乳剤	収穫3日前まで	3回以内	散布	3	
麦類	ワークアップフロアブル	収穫7日前まで	3回以内	散布	3
大麦	チルト乳剤25	収穫21日前まで	1回	散布	3
	シルバキュアフロアブル	収穫14日前まで	2回以内	散布	3
無人航空機用					
作物名	薬剤名	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	FRACコード
小麦	トップジンMゾル	収穫14日前まで	3回以内 (出穂期以降は2回以内)	無人航空機 による散布	1
	チルト乳剤25	収穫7日前まで	3回以内	無人航空機 による散布	3
	シルバキュアフロアブル	収穫7日前まで	2回以内	無人航空機 による散布	3
麦類	ワークアップフロアブル	収穫7日前まで	3回以内	無人航空機 による散布	3
大麦	チルト乳剤25	収穫21日前まで	1回	無人航空機 による散布	3
	シルバキュアフロアブル	収穫14日前まで	2回以内	無人航空機 による散布	3

FRACコードは殺虫剤の作用機構による分類を示す。

FRACコードの詳細は、http://www.jcpa.or.jp/labo/jfrac/pdf/code_pdf01.pdfを参照する。

薬剤の散布に当たっては、ラベルの表示事項を守り、他の作物や周辺環境への飛散防止に努める。